

KDDI行動指針

方針

KDDIグループ

KDDI行動指針

KDDIは、企業理念および「KDDIフィロソフィ」を理解し、実践するための具体的な指針として、2003年に「KDDI行動指針」を制定しました。KDDIのすべての役員・従業員は、この行動指針を遵守することで高い倫理観を維持し、日々の業務を行っています。

2016年4月には法規制の新設・改廃や社会情勢の変化への対応とグループ経営の推進を目的として行動指針を改訂しました。グループ各社の行動指針についても「KDDI行動指針」を基準に事業の特性などに配慮し、順次制定・改訂しています。



KDDI行動指針 (基本原則)

■ KDDI行動指針 (基本原則) の概要

社員の幸せ、活力ある企業
I 人権、個性の尊重
II 誠実な職務遂行
III 知的財産の尊重
お客さまの満足と信頼の確保
IV お客さまからの信頼に応えるサービスの提供
V 適正な事業活動の推進
VI 通信の秘密およびお客さま情報の保護・情報の管理
株主、取引先等の信頼
VII 豊かなコミュニケーションの実践
VIII インサイダー取引の防止
IX 適切な経理処理・契約書遵守
社会の発展
X 環境保全
XI 反社会的勢力への毅然とした対応
XII 国際社会の発展への貢献

活動・実績

KDDIグループ

KDDI行動指針の浸透

行動指針の浸透を目的とした施策を定期的実施しています。

■ KDDI行動指針の浸透施策 (2016年度)

施策	対象	2016年度実績
eラーニング	正社員・契約社員・派遣社員	受講率:87%
メールマガジンの配信	正社員	毎月1回配信
企業倫理月間の社内ポスター掲示	正社員・契約社員・派遣社員	2016年10月~11月実施。ポスターは期間後も継続掲示
「KDDI行動指針」を基準とした行動指針の制定または改訂の推奨	グループ会社	制定…1社 改定…6社